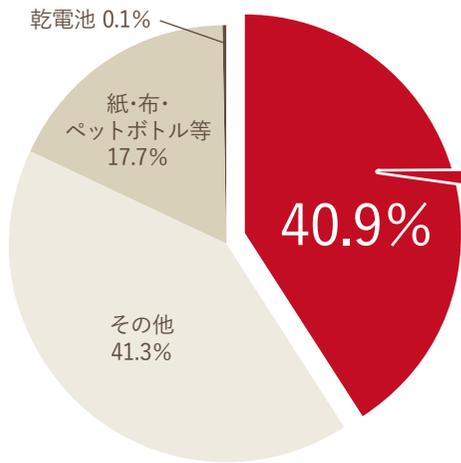


# 家庭ごみの約**4**割は 生ごみ・手付かず食品!

平成30年度家庭系一般ごみ  
細組成調査結果



左のグラフは、和歌山市が平成30年度に実施した調査の結果で、家庭系一般ごみの内訳を表しています。

家庭から出るごみの約4割は、調理くずや食べ残しなどの「生ごみ」、未開封・未使用のまま捨てられた「手付かず食品」となっています。

## 生ごみ・手付かず食品



▲調査で見つかった手付かず食品の一部



家庭から出る生ごみや手付かず食品には、多くの「食品ロス」が含まれています。



「食品ロス」とは…

「食べることができる」「食べることができた」のに捨てられてしまった食品

のことだよ

# 「食品ロス」の約半数は 家庭から出ています!

「食品ロス」は飲食店や小売店からも出ていますが、約半数は家庭から出ています。食品ロスを減らして、ごみ減量につなげましょう。

食品ロスが発生する理由として、次のようなものがあります。

## 過剰除去 食べられる部分まで過剰に除去



例えば…

- ・ジャガイモやにんじんなどの野菜の皮を厚めに剥いてしまう
- ・好き嫌いのため、肉や魚の食べられる部位を切り落としてしまう

## 食べ残し 食事を食べきれずに残して廃棄

## 直接廃棄 賞味期限・消費期限が過ぎて廃棄



例えば…

- ・買った食材を使いきれず、腐らせてしまう
- ・冷蔵庫に入れたまま忘れてしまい、消費期限が過ぎてしまう

食品ロスを減らすと色々なメリットがあるよ!



生ごみが減って、**ごみの減量**につながる!

食べ物を無駄なく消費するので、**食費の節約**に!

生ごみの**悪臭も軽減**され、**ごみ出しが楽**に!

冷蔵庫を効率よく使えるので、**電気代の節約**に!